GUARDIANWALL

PPAPもサイバー攻撃も！
～Microsoft 365を安心して使うために～

Inbound Security for Microsoft 365 / Outbound Security for Microsoft 365

ご紹介

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

本講演のアジェンダ

1 クラウドメール利用にともなう課題

2 クラウドメールのセキュリティ対策とは？

3 GUARDIANWALLシリーズで解決！

4 まとめ

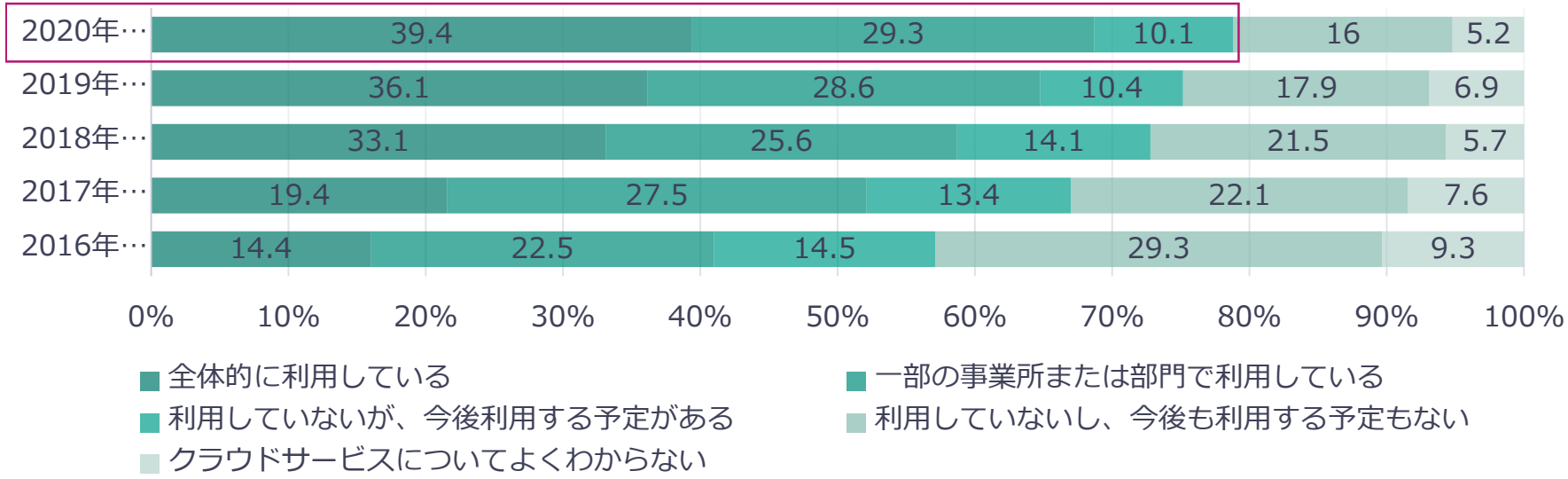
１.クラウドメール利用にともなう課題

クラウドサービスへのシフト

- 働き方改革により、テレワークを導入する企業は増加傾向
- 新型コロナウィルス感染症により、働き方改革はさらに進み、セキュリティ市場全体でメール環境のクラウドサービス移行が加速

特に**Microsoft 365は市場シェア大**

クラウドサービスの利用状況の推移



総務省「令和3年版 情報通信白書」を元に作成　https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r03/html/nd242140.html

クラウドメールにかかわる脅威

外部からの脅威

ビジネスメール詐欺 (BEC)

①Microsoft 365偽ログイン画面に誘導しID/PWDを窃取する
②メールを盗み見し、通常業務そっくりの振込依頼を送付し、現金を引き出す

→ **送金**

標的型サイバー攻撃

①関係者を装うメールでクリックを誘う
②開封後、ボットを侵入させ、次回以降の司令を出す

→ **情報窃取**

約1671万件のすり抜け！

※2020年で、Microsoft 365をすり抜けてTrend Micro Cloud App Securityで検知された高度な脅威

内部からの脅威

うっかりミスによる誤送信

①在宅勤務で緊張感がなくなり、メール送信前に確認なし
②宛先を間違えていることに気づかず、メールを送信

→ **情報漏えい**

内部不正による情報漏洩

①在宅勤務でどうしてもある書類が見たい
②気づかれないように自宅のPCにメールを送信

→ **不正持出**

個人情報漏えい件数は年間で約443件！

※2018年に確認された個人情報漏洩件数

出典：https://www.trendmicro.com/vinfo/us/security/research-and-analysis/threat-reports/roundup/trend-micro-cloud-app-security-threat-report-2020
2018年情報セキュリティインシデントに関する調査結果～個人情報漏えい編～(速報版)

クラウドメールにかかわる脅威

1日あたり
約45,000件！

外部からの脅威

ビジネスメール詐欺 (BEC)

①Microsoft 365偽ログイン画面に誘導しID/PWDを窃取する
②メールを盗み見し、通常業務そっくりの振込依頼を送付し、現金を引き出す

送金

標的型サイバー攻撃

①関係者を装うメールでクリックを誘う
②開封後、ボットを侵入させ、次回以降の司令を出す

情報窃取

約1671万件
のすり抜け！

※2020年で、Microsoft 365をすり抜けて
Trend Micro Cloud App Security
で検知された高度な脅威

内部からの脅威

うっかりミスによる誤送信

①在宅勤務で緊張感がなくなり、メール送信前に確認なし
②宛先を間違えていることに気づかず、メールを送信

情報漏えい

内部不正による情報漏洩

①在宅勤務でどうしてもある書類が見たい
②気づかれないように自宅のPCにメールを送信

不正持出

個人情報漏えい
件数は年間で
約443件！

※2018年に確認された個人情報漏洩件数

出典：https://www.trendmicro.com/vinfo/us/security/research-and-analysis/threat-reports/roundup/trend-micro-cloud-app-security-threat-report-2020
2018年情報セキュリティインシデントに関する調査結果～個人情報漏えい編～(速報版)

クラウドメールにかかわる脅威

外部からの脅威

ビジネスメール詐欺 (BEC)

①Microsoft 365偽ログイン画面に誘導しID/PWDを窃取する
②メールを盗み見し、通常業務そっくりの振込依頼を送付し、現金を引き出す

→ 送金

標的型サイバー攻撃

①関係者を装うメールでクリックを誘う
②開封後、ボットを侵入させ、次回以降の司令を出す

→ 情報窃取

約1671万件のすり抜け！

※2020年で、Microsoft 365をすり抜けてTrend Micro Cloud App Securityで検知された高度な脅威

1日あたり約45,000件！

内部からの脅威

うっかりミスによる誤送信

①在宅勤務で緊張感がなくなり、メール送信前に確認なし
②宛先を間違えていることに気づかず、メールを送信

→ 情報漏えい

内部不正による情報漏洩

①在宅勤務でどうしてもある書類が見たい
②気づかれないように自宅のPCにメールを送信

→ 不正持出

個人情報漏えい件数は年間で約443件！

※2018年に確認された個人情報漏洩件数

誤操作による情報漏えいは約30%！

出典：https://www.trendmicro.com/vinfo/us/security/research-and-analysis/threat-reports/roundup/trend-micro-cloud-app-security-threat-report-2020
2018年情報セキュリティインシデントに関する調査結果～個人情報漏えい編～(速報版)

昨今話題のPPAP問題（新たな社会課題）

背景　政府がパスワード付きZIPファイルを廃止する方針を発表

■**平井卓也デジタル改革担当相**が**2020年11月17日の定例会見**で
中央省庁の職員が文書などのメールでのPPAPを**廃止**する方針を発表

PPAP４つの問題点

1.送信/受信者の手間
（パスワードの送付・復号・管理）

2.モバイル端末で復号できない
（低い利便性）

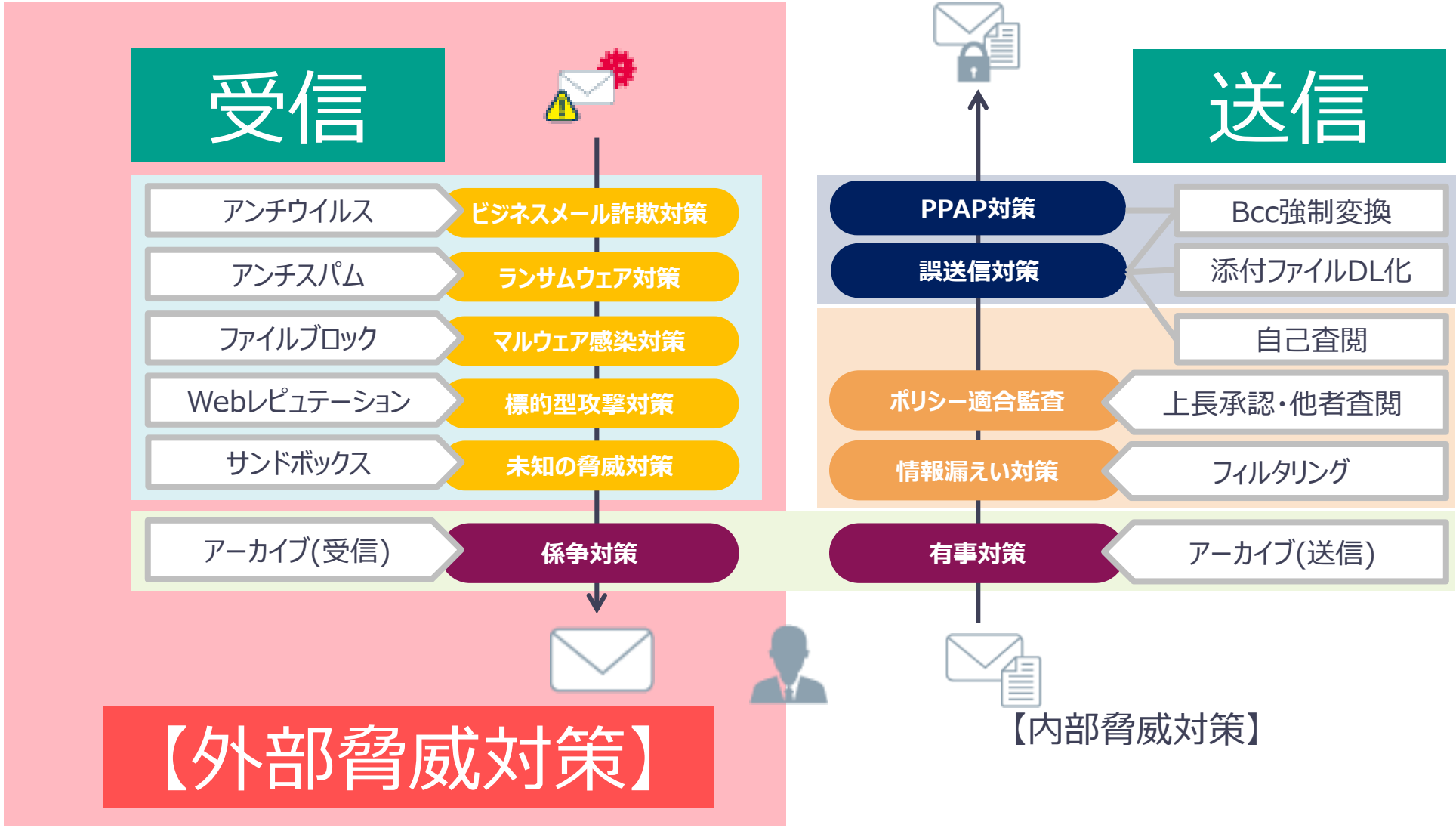
3.盗聴リスク
（パスワードの伝達）

4.マルウェア攻撃への悪用
（暗号化ファイルの検疫不可）

2.クラウドメールのセキュリティ対策とは？

クラウドメールセキュリティ対策　項目の分類

クラウドメールセキュリティ対策　項目の分類



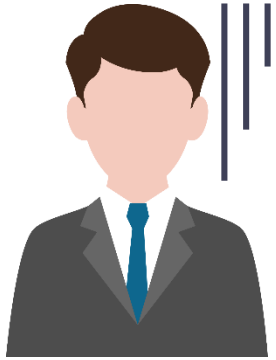
クラウドメールセキュリティ対策　項目の分類

システム管理者の悩み

- 対策はしたい。でも、そんなに**手間はかけられない**
- クラウドサービスはいろいろ機能があるが**コストが高い**
- Microsoft 365の**標準セキュリティだけで大丈夫**か
- 昨今取りざたされている**PPAP対策**、どうしよう・・

何から手を付ければ良いのか・・

効率良く対策できないものか・・



3.GUARDIANWALLシリーズで解決！

外部脅威対策のご提案

Inbound Security for Microsoft 365

Inbound Security for Microsoft 365とは

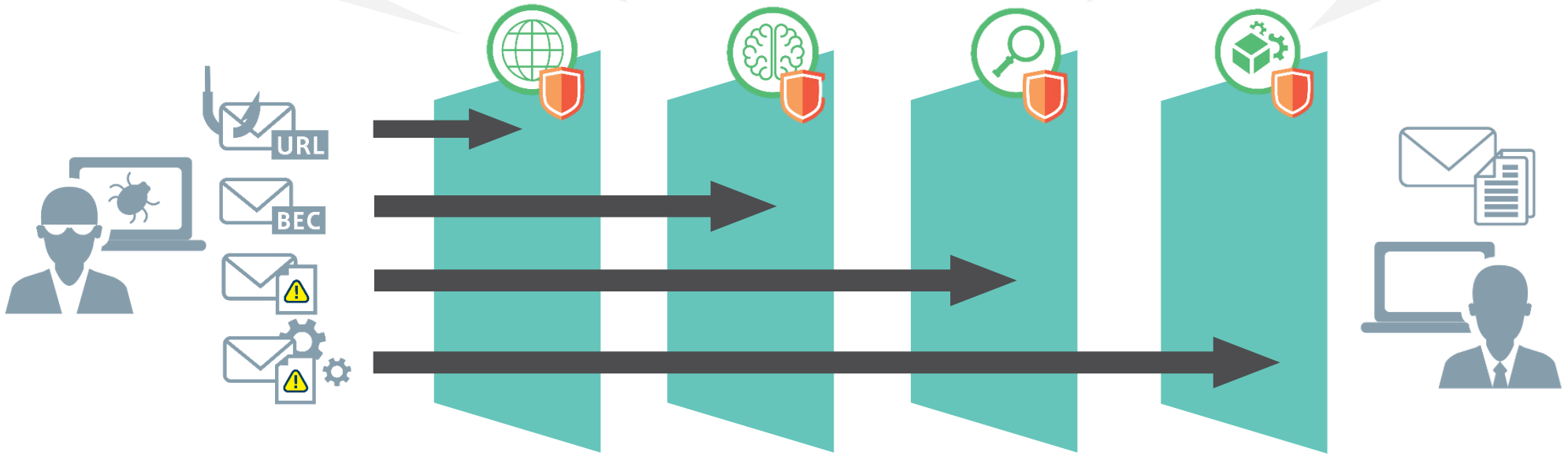
API連携でご利用いただく**Microsoft 365向けセキュリティ対策サービス**です

フィッシングメールには…
Webレピュテーション機能
で対処

ビジネス詐欺メールには…
高度なスパム対策機能で
対処

マルウェアには…
不正プログラム検索機能で
対処

未知のマルウェアには…
ファイルブロック機能や
仮想アナライザ機能で対処



主な機能

1.高度なスパム対策機能

メール本文の検索をおこない
スパムメールを検出します

2.不正プログラム検索機能

ファイルの検査を行い、マルウェアが
含まれていた場合、駆除・隔離します

3.ファイルブロック機能

指定した拡張子のメール受信や
アップロードをブロックします

4.Webレピュテーション機能

不審なURLが含まれていた場合
削除・隔離します

5.情報漏えい対策機能

クレジットカード番号/個人情報/
マイナンバーなどの検出が可能です

6.仮想アナライザ機能

仮想OS上でファイルを実行・解析未知
のウイルスを検出します

Inbound Security for Microsoft 365のポイント

導入・運用が容易

- APIでやりとりをするため、通信経路の変更が不要で、導入・運用が容易
- “特定部門のみテスト導入する”などのスモールスタートも可能

優れた検知能力

- 攻撃メールから多角的に防御
- 過去評価されたお客さまでは Microsoft 365の標準セキュリティをすり抜けたEmotetを検知・隔離

複数アプリケーション対応

- メールだけでなくオンラインストレージのファイルアップロードも検知
- 1ユーザー300円/月で複数のクラウドアプリケーションを保護します

内部脅威対策のご提案

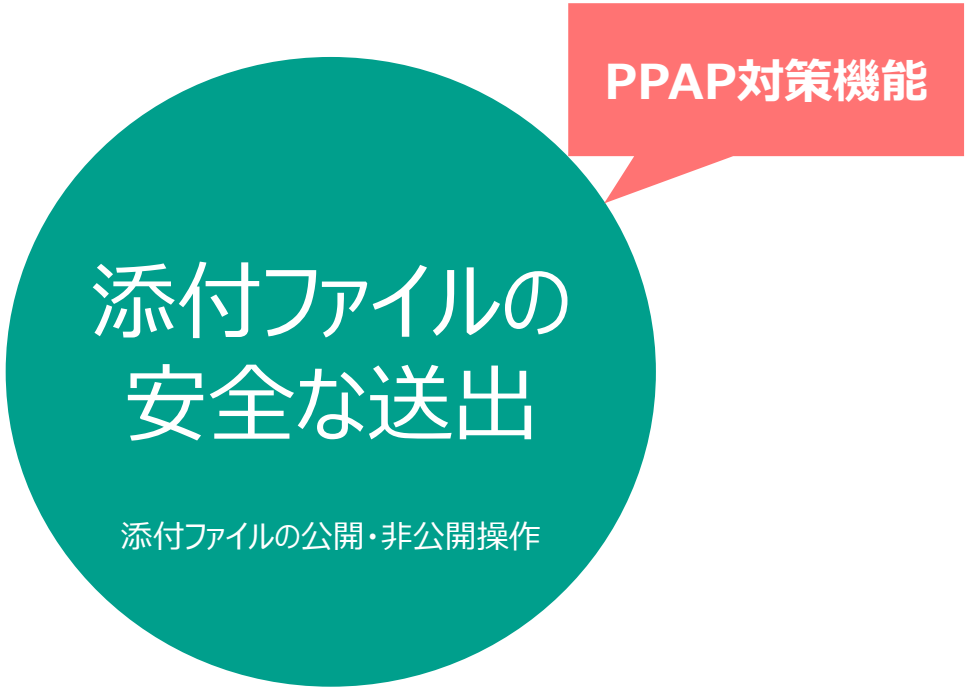
(誤送信対策・漏えい対策)

Outbound Security for Microsoft 365

Outbound Security for Microsoft 365とは

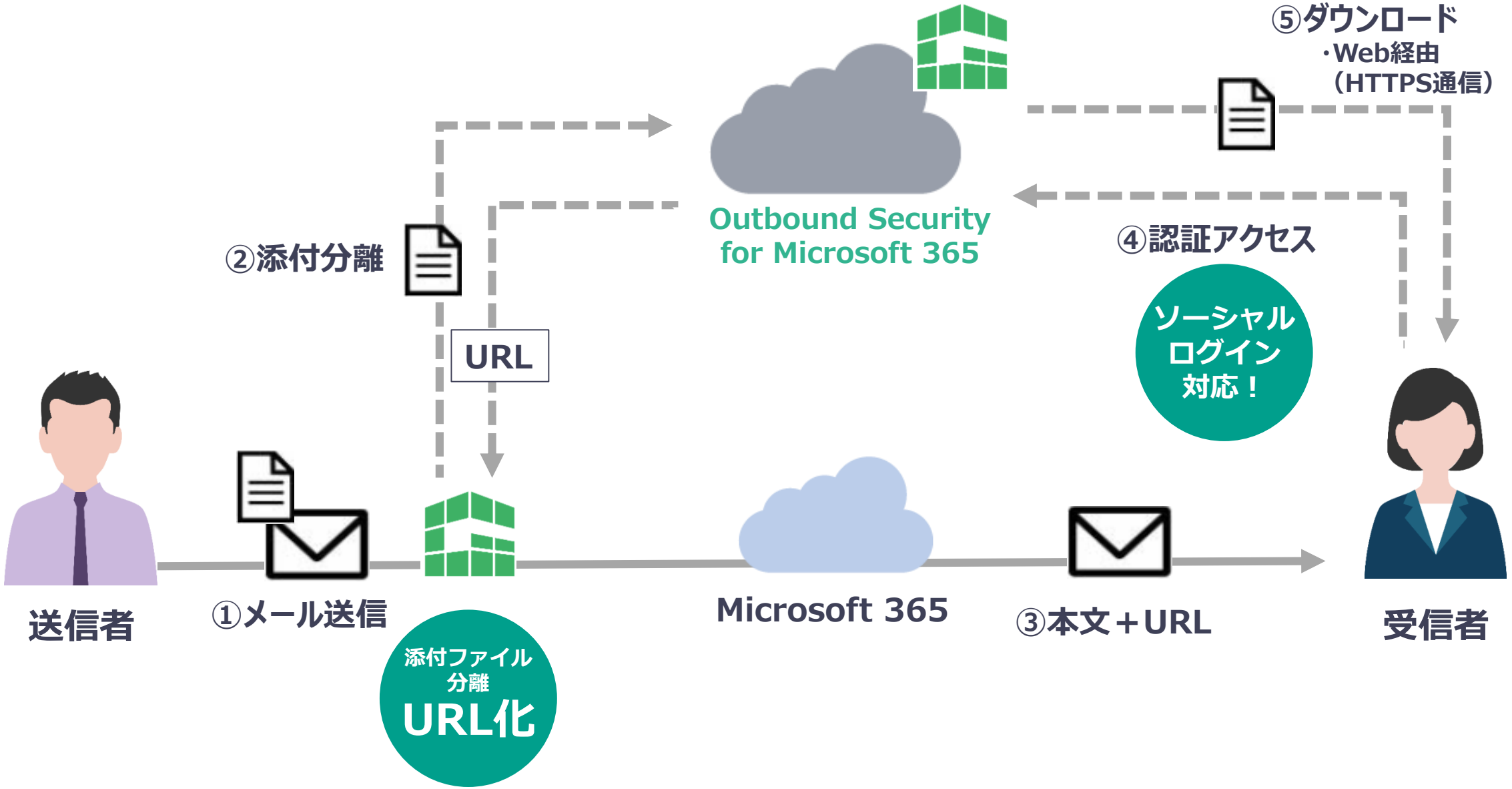
Outbound Security for Microsoft 365は、主に「メールの誤送信防止機能」と「添付ファイルの安全な送出機能」という2つの、シンプルかつ効果的な機能を提供する Microsoft 365用のOutlookアドインです

OutlookアプリとOutlook on the webの両方で利用可能となっています

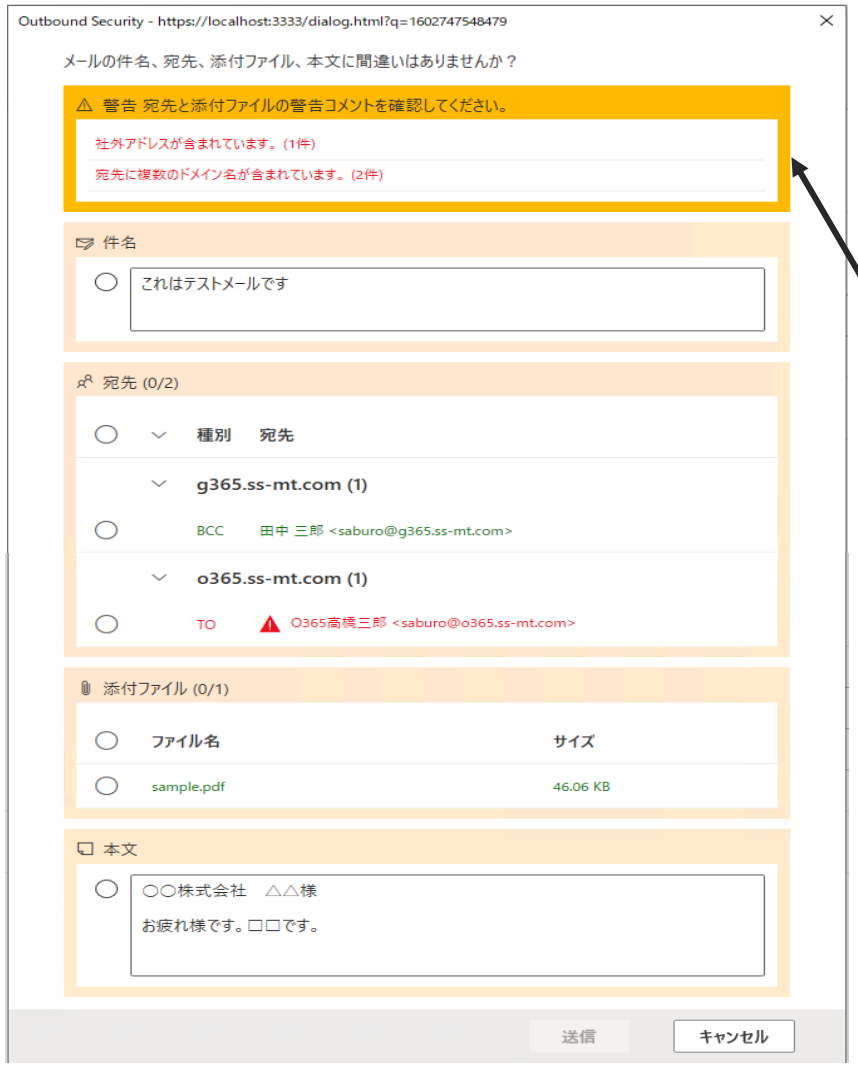


添付ファイルの安全な送出 (添付ファイルダウンロードリンク化機能)

PPAP対策機能



メールの誤送信防止機能 (メール送信前のセルフチェック)



送信前の確認画面

送信時にセルフチェック画面が表示されます

簡単な意識付けにより誤送信を防ぎます

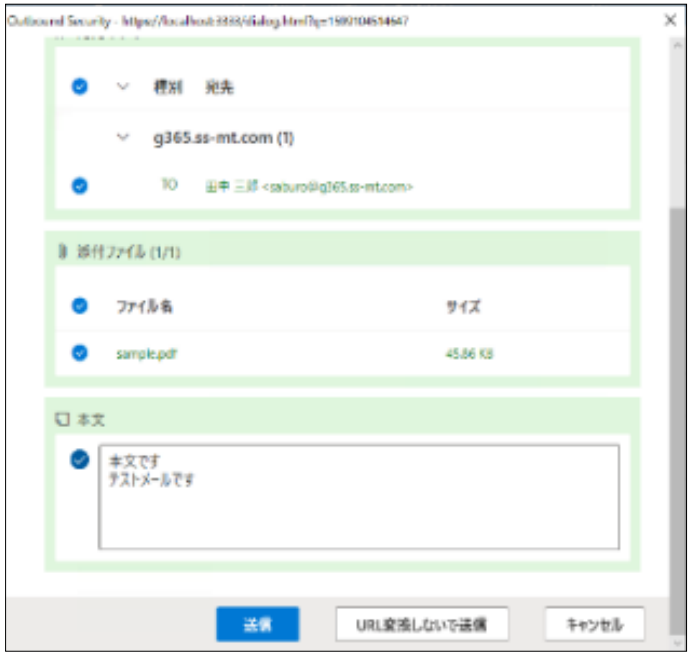
条件に合致すると

警告メッセージを表示

(社外アドレス・グループアドレスなど)

チェック項目

- **件名**
- **添付ファイル名**
- **宛先**
- **本文**



全てチェックすると
緑色になり送付可能に！

Outbound Security for Microsoft 365のポイント

導入が容易

- 管理者は初めにOutlookアドインの配布をするだけ
- Microsoft管理センターから一元展開が可能

運用が容易

- 導入が完了した後は、基本的に管理作業は不要
- 送信メールが自動でDL化し、パスワードの授受も不要

コストパフォーマンス

- 1ユーザー：100円／月でコストを気にせずスタート
- 初期費用は不要

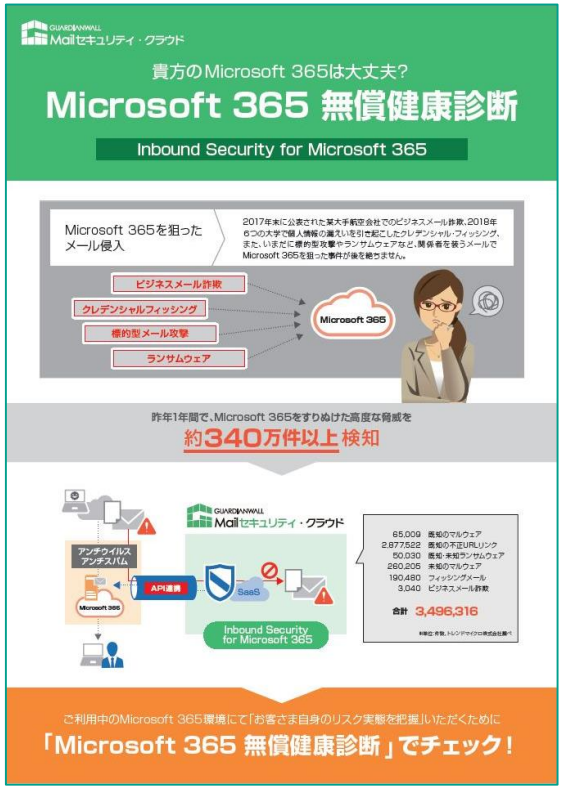
4. まとめ

GUARDIANWALLシリーズで解決！

	Inbound Security for Microsoft 365 で解決！	Outbound Security for Microsoft 365 で解決！
■ 対策はしたい。でも、そんなに**手間はかけられない**	API連携で 簡単導入・運用	Outlookアドインで 簡単導入・運用
■ クラウドサービスはいろいろ機能があるが**コストが高い**	300円/1ユーザー月額 複数アプリに対応	100円/1ユーザー月額 初期費用なし
■ Microsoft 365の**標準セキュリティだけで大丈夫**か	すり抜けた脅威を検知	誤送信対策をプラス
■ 昨今取りざたされている**PPAP対策**、どうしよう・・	ZIPファイルの受け取りを ブロック	添付ファイルDL機能で 脱PPAP

無償評価のご案内

まずは評価版にて実際にお試しください！



Inbound Security
for Microsoft365
「Inbound Security for Microsoft 365」

Outbound Security
for Microsoft 365
「Outbound Security for Microsoft 365」

- お試し料金：もちろん無料!
- お試し期間：30日間

以下URLより
お申し込みいただけます

https://forum1.canon.jp/public/application/add/1575

本日のまとめ

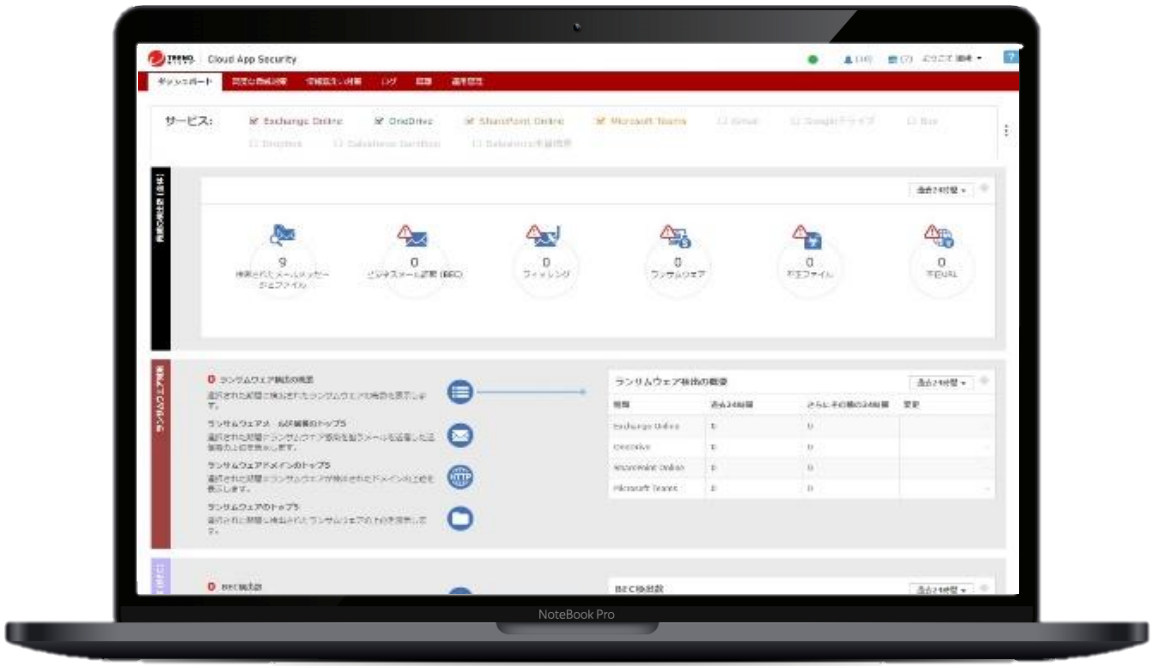
- テレワークの導入推進で**Microsoft 365**などクラウドシフトはますます加速、**メールセキュリティ対策の見直し** が求められている

- メールセキュリティと言っても対策はさまざま、外部脅威・内部脅威 **双方の対策を**極力 **手間をかけずに実現したい！**

このお悩みに対するキヤノンからのご提案

最適なソリューションをご提供します

外部脅威対策



Inbound Security for Microsoft 365

×

内部脅威＋PPAP対策

Outbound Security for Microsoft 365

デジタルセキュリティで
お客さまのビジネス変革を支える

canon.jp/it-sec